

独立行政法人国立美術館の会計監査人候補者選考結果について

このことについて、以下のとおりお知らせします。

1 審査経緯

- (1) 会計監査人候補者の選考を行うため、平成23年7月13日から8月11日まで、国立美術館ホームページにおいて、会計監査人候補者の募集を行ったところ、アーク監査法人、監査法人アヴァンティア、有限責任あずさ監査法人、新日本有限責任監査法人、有限責任監査法人トーマツ及びひなた監査法人の6監査法人から応募があった。
- (2) 当該審査に際しては、6監査法人から提案のあった企画書に基づき、国立美術館職員6名による会計監査人候補者選考委員会委員が「会計監査人候補者選考基準」により実施した。
- (3) 当該審査結果は、次のとおりである。

順位	企画書応募者
1	新日本有限責任監査法人
2	有限責任監査法人トーマツ
3	有限責任あずさ監査法人
4	アーク監査法人
5	監査法人アヴァンティア
6	ひなた監査法人

- (4) 審査結果を踏まえ、国立美術館の会計監査人候補者については、第一候補者を新日本有限責任監査法人、第二候補者を有限責任監査法人トーマツ、第三候補者を有限責任あずさ監査法人と決定し、文部科学大臣に会計監査人候補者名簿を提出した。

2 「会計監査人候補者選考基準」

別紙のとおり

会計監査人候補者選考基準

1 会計監査人業務

(1) 具体的な監査体制及び監査内容

- ① 監査実施体制
- ② 監査計画
- ③ 具体的な監査実施手法

(2) 実際に監査を行う要員（公認会計士等）の実務経験及び独立行政法人等の会計監査業務の実績

(3) 品質管理体制の整備・実施状況

2 独立行政法人等に関与した業務実績

(1) 独立行政法人、国立大学法人、特殊法人、学校法人、公的機関及び民営化会社への業務実績

(2) 独立行政法人会計基準等に関する知見

- ① 独立行政法人会計制度への精通度
- ② 日本公認会計士協会又は公的機関が主催した独立行政法人会計制度若しくは国立大学法人会計制度に関する専門部会等への関与実績

(3) ERP会計システム（財務会計システム）に関与した監査実績

3 監査報酬見積費用

(1) 執務予定日数と監査計画の整合性

(2) 見積費用の積算の合理性

(3) 執務日数の変更に伴う見積費用の合理的な積算方法

4 その他特記事項

(1) 独立行政法人会計基準改訂への対応等

(2) その他